

豊岡きょういく

Education in Toyooka vol.50

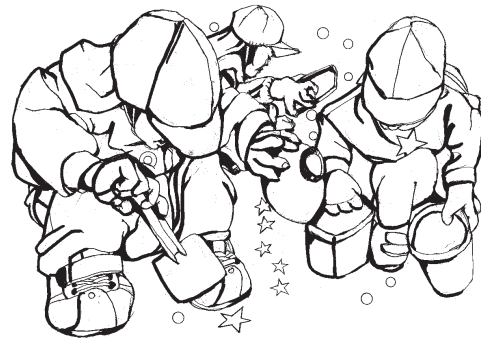


イラスト 成田壽郎 教育委員

2022年2月20日発行 編集/豊岡市教育委員会 (TEL 0796-23-1117 FAX 0796-24-4669) <http://www.city.toyooka.lg.jp>

～「ふるさと豊岡を自分の言葉で語り誇れる子どもの育成」をめざして～

「志を果たして いつの日にか帰らん」

唱歌「ふるさと」は、生まれ故郷から離れて学問や仕事に励む人の心を詠んだ歌です。

豊岡市では、「ふるさと豊岡を自分の言葉で語り誇れる子どもの育成」をめざして、ふるさと教育を実施しています。小学3年生から中学3年生までの7年間で、豊岡の「ひと・もの・こと」について学んでいます。

共通のテーマとして、学年ごとに「コウノトリ」「ジオパーク」「産業・文化」があり、課題を設定し、学習計画を立て、課題について調べていきます。専門家を招いたり、玄武洞、コウノトリの郷公園、鞆工場等に見学や取材に出かけたりして学ぶこともあります。

集めた情報や学んだこと、自分たちの気づきや考えをまとめ、ふるさと豊岡の魅力や未来の自分について発信します。

「自分のまちにジオという世界に誇る遺産があることに驚いた。今ある自然や環境を大切にしたい」「コウノトリ野生復帰の取組について学んで、豊岡のことを自慢したいと思った」。ふるさとについて学んだ子どもたちからは、こんな声が上がっています。

保護者の皆さんからは、「玄武洞について学んだことを子どもから聞き、家族で行きたいと思った」「子どもたちの発表を聞いて、豊岡にある企業のすばらしさを再認識する機会になった」という感想を聞いています。



▲玄武洞について学ぶ(日高小)



▲出石で杞柳細工について学ぶ(豊岡北中)

子どもたちが豊岡について学ぶことで、いつも見ているもの・身近にあるものに対する価値に気づき、豊岡を見つめなおす機会になればと考えています。また、豊岡市民の一人として自分ができることは何か、自分は地域とどう関わっていくべきか、そのためにはどんな学力を身に付けなければならないかを考えるきっかけになればとも考えています。

この取組は、東井義雄先生が60年前に提唱された「村を育てる学力」の現代的アプローチなのです。

【問合せ 子ども教育課 TEL23-1452】

学校園の子どもの人数 (2022.2.1現在)

保育園	14園	1,048人
認定こども園	14園	1,380人
幼稚園	11園	153人

※ 保育園・認定こども園は私立園を含む

小学校	27校	4,030人
中学校	9校	2,043人
		8,654人

